

報道機関各位

平和のまちミュージアム 戦時中の学徒に焦点を当てた 企画展を開催します

学徒らしくあれ

～旧制中等学校の戦争史 門司・小倉編～

【期 間】 令和6年10月19日(土) ～ 令和7年1月13日(祝・月)

【会 場】 北九州市平和のまちミュージアム(小倉北区内4-10)

企画展示室・多目的ホール

本企画展では、太平洋戦争中に労働力として動員された、旧制中等学校の少年・少女(学徒)に焦点を当てます。

学校や学徒動員の状況を紹介するとともに、軍国少年・軍国少女として「学徒らしく」あることを求められ、自らに課せられた役目を果たしていくことになった「学徒」たちの姿を浮かび上がらせます。

旧制中等学校とは

12歳～17歳の子どもが通った中学校(旧制)、高等女学校、実業学校を指し、その学生は「学徒」と呼ばれていました。



★ 関連イベント

- ① ミニ展示「旧制中等学校の制服たち ～門司・小倉編～」

期間中、多目的ホールに制服イラストや解説のパネルを展示

- ② 学芸員によるギャラリートーク

11月3日(祝・日)及び12月22日(日)の14時から企画展示室にて開催

【問い合わせ先】

総務市民局 平和のまちミュージアム事務局

電話：093-592-9300

担当：居藏いぐさ(事務局長)、三角みすみ(企画係長)、小倉おくら(学芸員)